

平成26年2級建築施工管理 実地試験(学科記述問題)

No2 次の建築工事に関する用語のうちから5つ選び、その用語の説明と施工上留意すべき内容を具体的に記述しなさい。

ただし、仮設以外の用語については、作業上の安全に関する記述は不可とする。

また、使用資機材に不良品はないものとする。

型枠の根巻き

ジェットバーナー仕上げ

テーパエッジせつこうボードの継ぎ目処理

天井インサート

腹筋

防護柵(養生朝顔)

ルーフトレン

ガラス工事のセッティングブロック

脱気装置

鉄骨工事の仮ボルト

床付け

フリーディング(フリージング)

木工事の仕口

陸墨

1. 型枠の根巻き

答え---

説明:基礎柱脚周りなどを型枠で囲いモルタル、コンクリート、グラウト材などで注入する。

留意点:打設時に漏れを生じさせないように隙間の処置を実施する。

2. ガラス工事のセッティングブロック

答え---

説明:ガラスの端部が枠に直接接触するのを防止するために用いるもの。

留意点:2箇所用い、概ね端より1/4程度の位置に設けること。

3. ジェットバーナー仕上げ

答え---

説明:石面にバーナーを当てて表面を爆ぜさせることにより表面を粗面に仕上げること。

留意点:爆ぜ代を2mm以上確保した石材を採用する。

この過去問は受講者専用のページです。
お申し込みされますと全ての過去問がご覧頂けます。
お早目のお申し込みお待ちしております。

受講お申込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>